

被害補償が検討されるようになった情勢を逆手に取った

証券会社をかたる補償申請を 促す、フィッシングメール を確認しました

＜フィッシングメールの例＞

差出人：●●証券<●▲●@●●.com>

件名：【最終案内】補償申請が未完了（5/31締切）

【取引制限警告】期限までに同意がない場合、利用制限の恐れがあります
【重要】不正アクセス補償申請のご案内（5月31日締切）

補償申請期限：2025年5月31日（土）23:59

※上記期日を過ぎた場合、補償対象外となる可能性があります。

補償申請はこちら：<https://●●●.com>

締切期限をことさらに強調して、不安を煽ったり、
慌てさせたりするメールは詐欺メールの可能性が高い
から注意するニヤ



メールのリンクは 押しちゃダメ!

どうしても内容を確認したい場合は
正規のアプリやホームページから
アクセスしましょう